

再生可能エネルギー等導入推進臨時対策事業について

温暖化対策課

1 事業の目的

公共施設や民間施設に再生可能エネルギー等を導入することにより、災害時において自立的にエネルギーを供給できる地域づくりを推進する。

2 事業の概要

(1) 公共施設再生可能エネルギー等導入事業 14,522 千円

①事業の追加実施による増額 98,903 千円

県有施設に災害用のLED街路灯（太陽光発電及び蓄電機能付き。以下同じ。）を導入するほか、大館市が災害用LED街路灯を導入する事業を支援する。

ア 県知事部局 秋田福祉環境部等 2 か所 3,700 千円

イ 県警察本部 鹿角警察署小坂交番等 18 か所 53,259 千円

ウ 大館市 大館市立城西小学校等 15 か所 41,944 千円

・補助率：10 / 10

②請負差額等による減額 △84,381 千円

(2) 民間施設再生可能エネルギー等導入推進事業 △4,235 千円

補助事業予定者が事業実施を取りやめたための減額

(3) 地域資源活用詳細調査事業 △802 千円

人件費等の実績見込みによる減額

3 予算額

9,485 千円

【参考】基金執行状況

H24年度(実績)	H25年度(実績)	H26年度(実績)	H27年度(計画)	合計
769,669千円	2,547,453千円	2,981,790千円	2,205,066千円	8,503,977千円

※ 運用益相当額を含む。

※ H27年度(計画)には、公共施設再生可能エネルギー等導入事業のH26年度からH27年度への繰越分を含む。

※ 資源エネルギー産業課執行事業を含む。

※ 端数処理しているため、各年度の計と「合計」は一致しない。